

# 令和6年度すこやかさやま21計画(第4次健康日本21狭山市計画・第3次狭山市食育推進計画・狭山市歯科口腔保健推進計画・第2次狭山市自殺対策計画)取り組み状況まとめ

## 1. 令和6年度関係部局の「健康づくりのための支援策に係る取り組み状況調査報告について

この調査報告書は、令和6年3月に策定された「すこやかさやま21計画(第4次健康日本21狭山市計画・第3次狭山市食育推進計画・狭山市歯科口腔保健推進計画・第2次狭山市自殺対策計画)」の7分野(栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康、歯と口腔の健康、飲酒・喫煙、生活習慣病予防、ソーシャルキャピタル)に掲げられた市が実践する「健康づくりのための支援策」について、令和6年度における関係部局で実施した事業内容と実績及び評価を取りまとめたものです。評価である「達成度」については、計画の推進に関する指標となるため、各支援策の実施状況に対して関係部局により5点満点で評価したものです。「進捗状況」については、第2次狭山市自殺対策計画の休養・こころの健康の進捗をA・B・Cで評価したものです。

## 2. 令和6年度取り組み状況調査結果の概要について

当計画では、「全ての市民が心豊かに生活できる持続可能な社会の実現に向け、誰一人取り残さない、社会変化を先取りした実効性のある取り組みを推進すること」を基本方針としています。計画に掲げている「健康づくりのための支援(支援策)」は、6分野38件であり、これらに対して令和6年度に関係部局が実施した事業数は、合計163件でした。

これらの実施事業について、各課が評価した達成度をみると、6分野の平均は4.25～4.95点であり、支援策に係る実施事業166件全体の平均は、5点満点中4.49点でした。

この結果から、支援策の達成度を当計画の進捗状況を図る指標として評価すると、支援策全体の達成度は、前回調査である令和2年度取り組み状況調査結果と比較して1.49点増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが第五類に移行したことにより、各施策の実施環境が改善し、事業を計画どおり実施できる状況が徐々に整ってきたためと考えられます。

## 4. 今後の方針について

今後は、支援策ごとの達成度評価を踏まえ、以下の方針に基づき、計画的かつ効果的な施策展開を図ってまいります。

達成度5点と評価された支援策については、現行の実施内容や運営方法を維持・継続するとともに、参加者の満足度や成果の把握を通じて、事業の質の維持・向上に努めます。達成度4点以下の支援策については、事業内容や実施方法を検証し、改善に向けた取組を強化します。具体的には、若年層から高齢者までの全世代を対象とした情報発信方法の見直し(市広報、SNS、関係機関との連携等)、参加者数の増加を目的とした周知・手法の工夫、事業実施後のアンケート調査の積極的な実施による課題把握と事業改善などに取り組み、より効果的で魅力ある支援策の実施につなげるよう、関係部局に対して助言・指導を行ってまいります。

「該当なし」と回答した部局については、当該分野における課題の整理を行った上で、事業の企画・立案の可能性について、関係部局間での情報共有や調整を図ってまいります。

あわせて、今後の社会状況等の変化を注視しながら、柔軟に事業手法を見直し、成果目標の達成に向け、引き続き計画的に施策を展開してまいります。

## 3. 令和6年度 関係部局による「健康づくりのための支援策」取り組み状況調査結果表

関係部局による健康づくりのための支援策の達成度

分野別	達成度					取り組み 合計数(件)	達成度 平均値	※参考 支援策数
	5点	4点	3点	2点	1点			
栄養・食生活	68	53	4	0	3	128	4.43	13
身体活動・運動	5	3	0	0	0	8	4.63	5
歯と口腔の健康	18	1	0	0	0	19	4.95	15
飲酒・喫煙	2	3	0	0	0	5	4.40	3
生活習慣病予防	1	3	0	0	0	4	4.25	1
ソーシャルキャピタル	1	1	0	0	0	2	4.50	1
計	95	64	4	0	3	166	4.49	38
比率(%)	57.2%	38.6%	2.4%	0.0%	1.8%	100.0%		

分野別	進捗状況			取り組み 合計数(件)	※参考 支援策数
	A	B	C		
休養・こころの健康	68	1	1	70	18

